

高松中グループ（高松中） 「ソーシャルスキルトレーニング」(R5.6)



6月19日（月）、ソーシャルスキルトレーニングで「話すスキル」を身につけるための授業を行いました。ソーシャルスキルトレーニング（略称：SST）は、小中一貫の軸となる取り組みとして、関わり方のトレーニングとして、高松学区の全小中学校で5時間の活動を行うことになっています。本校は、1回目あいさつのスキル、2回目聴くスキルとやって、今回は3回目話すスキルを取り扱いました。小中一貫教育の研修会の日で、小学校の先生方も見てくださっている中、「みんなで幸せになる話し方」を身につけようと、非主張型（のび太くん型）攻撃型（ジャイアン型）提案型（しずかちゃん型）という3つの話し方の台本を使ってロールプレイングをしました。楽しみながら、でもふざけることもなく活動し、「提案型（しずかちゃん型）」の話し方のよさを体感しました。2回目の「みんなで幸せになる聴き方」と合わせて、これからも「幸せになる聴き方、話し方」を磨いていきたいと考えています。

